

PTA会長あいさつ

PTA会長 遠山 廣明

本年度、都留第一中学校PTA会長を務めさせていただくことになりました。保護者と教師との連帯をはかりながら、保護者の要望や意見を学校側へ、または必要に応じて市政、教育委員会に伝えていき、よりよい学校環境を構築すべく、少しづつでも前に進んでいきます。

いま世界情勢はめまぐるしく動いています。アメリカの動向やそれに伴う各国の動向、そして北朝鮮の動きなど、対局を見ると心配が絶えません。

また、日本国内でも森友学園や保育園の問題、教師の勤務時間の問題など、教育に係る事柄だけでなく、様々起こっています。いろいろな懸念事項がある中、本校保護者の皆様がまず心配することは、ご自身のお子様のことだと思います。

一番身近な携帯電話に代表されるSNS(ソーシャルネットワーキング)についても心配事項のひとつです。インターネットの普及により、携帯電話やタブレットの利用者が低年齢化し、それに伴う事件が後を絶ちません。山梨県PTA協議会でも数年前から子ども達のSNS利用について警鐘を鳴らしています。

SNS利用の問題の難しさは、それが第三者に見えにくい、特に児童生徒が利用している場合、保護者に対してその内容が把握しきれない点にあります。そして、文章として相手に伝えるための感情が伝わりにくく、思いとは違った形で解釈される恐れがあることです。

親としてできることは、子ども達と会話をする機会をできるだけ多く持つこと。勉強はどうなのか？学校生活・部活動はどうなのか？親として知りたいことはたくさんあります。

何気ない日常的な会話でもいいので、話をすることだと思えます。そうすることで、何か違いに気がついたり、見えることがあると思います。これはSNSに限ることではなく、子どもが今いる環境を知る上で大切なことです。

生徒たちを取り巻く環境は多様化しているので、大人たちはそれを理解し、向き合っていかなければなりません。家庭でも、教育現場でも、生徒たちの気持ちに寄り添い、今よりも安心して物事に当たれるような環境を創ればと思います。

私も、都留第一中学校生徒や保護者の皆様の力になれればと思いい、物事に当たります。皆様の力を借りながら前へ進んでいきますので、一年間よろしくお祈りします。

学校長あいさつ

『目指すは凡事徹底』

校長 梶原 勝由

早いもので都留一中に着任して四ヶ月が過ぎようとしています。朝のあいさつ運動で声かけをしていますが「おはようございます」から「おはよう」に変わり、生徒たちとの距離を身近に感じるようになりました。そして、この間、各学年の宿泊行事(修学旅行・社会体験学習・自然体験学習)や県選手権大会・支部総合体育大会などがありました。その都度、生徒たちが活躍するシーンを見てはうれしく思いました。

三月末、都留一中に赴任するにあたり、経営を授かる校長として何をすべきか、何ができるか、何をしなければならぬか、何かが重ねました。その中で、努めていくことは、一中生の知

徳体の成長を目指すために、きめ細かな指導・支援を充実して、学びで楽しい学校、自己の可能性やよい点を伸ばす集団に取り組んでいくことでした。特に、これらを支える基盤として、「都留一中生4つの規範」を掲げ、

- ① 爽やかなあいさつをする
- ② 時間を守る都留一中生
- ③ きちんと清掃をする都留一中生
- ④ しつかり人の話を聞く

を指し、「凡事徹底」をあたりまえのこととして進んでいきます。たいへん難しいことですが、そのためには、ご家庭の理解・地域との連携が必要となつてきます。お力を貸してください。

結びに、すみよしの地の皆様の期待と応援を受けながら、明るく元気な生徒たちと熱心で笑顔絶やさない教職員が、新たな教育の創造と伝統を守るべく一体となり都留第一中学校に尽力していきます。ご協力とご支援のほどよろしくお祈り致します。



専門委員会委員長あいさつ

校外指導委員会

宮澤正弥

今年度の校外指導委員会は、三吉地区で担当させて頂きます。不慣れな事も多くご迷惑をお掛けしますがよろしくお祈り致します。

この地区懇談会において、先生方から学校生活での活動内容、現在の問題点

等もお話頂きました。また、保護者同士においても学校での問題点等を共有出来る事は、子どもを見守るネットワーク構築につながる物でもありました。校外指導委員会としては、子ども達の健やかな成長を図るため、今後も先生方や保護者の皆様との相互連携に努めて参りたいと思っておりますのでご協力をお願い致します。

ボランティア委員会

尾形恵一

今年度のボランティア委員会は谷村第二地区で担当させていただきます。よろしくお祈りいたします。

ボランティア委員会は「親子美化作業」を今年度も例年通り夏休み中に行います。

日時は、八月一九日(土)七時三〇分から予定しております。早朝よりお集まりいただき事となりますが、涼しいうちに作業を終わらせたいと思っております。

八月下旬には二学期も始まり、九月上旬には「すみよし祭」も行われます。子ども達がよりよい環境の中で過ごせるように親子で協力し有意義な活動にしたいと思っております。

教養委員会

福本 絵梨

今年度の教養委員会は、谷村第一地区が担当させて頂きます。

教養委員会の活動としましては、例年通り「すみよし祭」も行われます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。子ども達の一大イベント「すみよし祭」を親子で一緒に楽しみたいと思います。

そして、もう一つの行事につきましては、後日決定次第お知らせ致しますので、保護者の皆様のご参加をお願い致します。

教養委員の皆様、先生方、保護者の皆様のご協力を頂きながら、一年間取

り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

広報委員会

古屋昭光

今年度、広報委員会は開地区で担当させて頂く事となりました。都留一中PTA新聞の広報誌である『瓦版』を今年も年三回の発行に向け活動をしていきます。

広報委員会としては、日頃、なかなか目にする事が出来ない生徒達の活動や学校行事、PTA活動などを紙面にて伝えながら、誰にでも興味を持って頂ける『瓦版』を作りたいと考えています。委員の皆様、先生方にバックアップをして頂き、広報委員会一丸となって和気あいあい楽しい『瓦版』の作成に努めていきたいと思っております。

作成にあたっては様々な方面で原稿の依頼などをお願いする事もありますが、その節はご協力の程、宜しくお願い致します。

学年部長のあひだ

一学年部会長

松嶋千代子

今年度、学年部会長を務めさせて頂く事になりました松嶋です。一年間宜しくお願い致します。

少し大きめの制服姿に緊張した様子で迎えた入学式、『協力』をテーマにした自然体験学習、中間テスト、総体と中学生になって初めての行事が色々ありました。

学校生活にもだいぶ慣れ、自分のペースが掴めてきた頃ではないでしょうか。親からの自立にも繋がる思春期を迎える難しい時期でもあります。保護者、先生方との連携で、子ども

達の学校生活が有意義なものになるよう見守っていきたく思います。

不慣れな事で、至らない点もあるとは思いますが、皆様のご協力を頂いて頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

二学年部会長

山口 友加

今年度、二学年部会長を務めさせて頂くことになりました山口と申します。一年間宜しくお願い致します。

一学年も終わり、戸惑いも不安もなくなった頃だと思えます。先日行われた社会体験学習では、生徒自ら計画を立て、都留一中生としてしっかりと体験学習に集中し、自分たちにとってよい経験になったと聞きました。

仕事上、話し合いに出席できず、先生方、保護者の方には大変迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願い致します。

三学年部会長

宮澤 奈央

新年度が始まり、二クラスへの変更にも子ども達は慣れ、一学期の大きな行事の修学旅行も無事終わりました。良い体験、良い思い出を作る事ができたことと思います。今回の修学旅行は、期間限定でホームページに掲載され、子供達や先生方の様子をタイムリーに知ることができました。多くの保護者の方々が楽しみに閲覧できたと思います。

子ども達には、総体・すみよし祭等あらゆる行事で最高学年としての力を十分に発揮して悔いの残らない学校生活を送ってほしいと思っております。

最終学期には、高校受験です。親子共に多忙な一年になると思っておりますが、先生方、保護者の皆様にご理解を頂き、PTA活動に御協力頂ければ幸いです。不慣れではありますが、一年間がんばりたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



生徒会長のあひだ

生徒会長 山口敦也

私は、今年度都留第一中学校の生徒会長を務めます山口敦也です。

今年度の都留第一中学校生徒会のスローガンは「意識向上」です。その柱として、無言集合の意識、挨拶への意識、合唱への意識、勉強・部活動への意識、清掃の意識の五つを重点的に活動しています。私たち生徒会本部を中心とし、各学年生徒会と連携しながら、一人一人が

意識し、向上へとつながるよう、協力しながら全校で目指しています。

支部総体が終わり、これから「すみよし祭」への準備が始まります。学園祭を成功させる為、全校生徒が一丸となって、全力で取り組んでいきたいと思っております。都留一中の伝統を引き継ぎ、「さすが一中生」と思ってもらえるよう、全員で頑張ります。保護者の皆さんや地域の方々への御協力をよろしくお願い致します。

ひとつの大きく成長できる夏休みに！

生徒指導主事 三枝 幸一

今年度もあつという間に一学期を終え、夏休みを迎えようとしています。無事に今学期を終えることができても、保護者の皆様のご家庭での養育と、学校への絶大なご支援・ご協力があつてこそと深く感謝申し上げます。

夏休み、生徒たちは家庭・地域中心の生活となります。これまで学んできたことを、ぜひ家庭や地域で生かしてほしいと思っております。例えば挨拶。一中生は、一日の中で同じ生徒に何度会っても毎回挨拶をしてくれます。また、清掃ができる、人の言うことに傾聴できる、といった人として当たり前のことも、学校で努力してもらいました。これらは、本校が生徒たちに求め

編集後記

四月の入学式から始まり、早いもので一学期も迎えます。生徒達は一期の学校行事を無事に終え、目の前に待っている夏休みを楽しみにしている事でしよう。子ども達が安全に楽しく、一人一人が思い出に残る中学校生活の夏休みを過ごせる事を心より祈っております。

今回、原稿の依頼をさせて頂きました皆様方にはお忙しい中、快く承諾して頂きありがとうございます。皆様方のご協力により無事に『瓦版』第一号を発行する事ができました。

編集にあたり、色々のご尽力して頂きました広報委員の皆様、担当の先生方に感謝致します。第二号の『瓦版』も楽しみに。

委員長 古屋昭光
副委員長 日向有里
委員 田代晴美
谷内百合子
中島光美
尾形直芳
小林正芳
小侯あけみ
宮澤絵理子
小林美優希

担当教諭

小澤 ゆり
渡邊 真五
渡邊 文香
早川 麻里
分部 茜

